

学校保健

平成16年11月1日

No. 254

JAPANESE SOCIETY OF SCHOOL HEALTH

(財)日本学校保健会ホームページアドレス
<http://www.hokenkai.or.jp/>

(財)日本学校保健会

子どもたちの輝く未来のために

— 第54回全国学校保健研究大会で熱心な研究協議 —



標記大会が、本年10月28日、29日にわたって、福島県郡山市の「ピックパレットふくしま」を主会場に、全国から2,500余名の参加を得て盛大に開催された。

第54回となる本大会は、「生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ健康教育の推進」を主題に、第1日目の全体会は、開会式、表彰式及びシンポジウムが行われ、第2日目は、10の研究課題を協議題として課題別研究協議会が行われた。

第1日目のシンポジウムでは、「ヘルスプロモーションの視点に立つ健康教育推進の在り方」をテーマに、文部科学省戸田体育官が基調講演、その後、同氏をコーディネーターとして、4人のシンポジストの提言をもとにして、参加者からの質疑や意見交換が活発に行われた。

第2日目の課題別研究協議では、研究課題に沿って、「学校経営と組織活動」、「保健学習」、「保健指導」、「心の健康」、「性・エイズ教育」、「保健管理」、「歯・口の健康づくり」、「学校環境衛生」、「安全教育」、「喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育」の10班に分かれて行われた。各会場では、それぞれ3カ所の学校現場等から実践事例等の発表後、これに対する質疑にあわせて、講師や指導助言者からの助言が行われた。本会の矢野会長も質問をするなど各班参加者による熱心な研究協議が行われた。

第2日の午後に行われた本会主催の平成16年度全国学校保健協議大会では、各都道府県・政令指定都市学校保健会から86名の参加を得て開催された。文部科学省より、山口学校健康教育課課長、妥女健康教育調査官及び岩崎専門官の出席を得て、学校における性教育、心の問題等について熱心な協議が行われ、有意義な大会となった。

また、同時に開催された職域部会では、学校医、学校歯科医、学校薬剤師ごとに関係者に対する表彰式、分科会等の研究協議や情報交換が行われた。

最後に、本大会の開催にご尽力いただいた福島県教育委員会をはじめ多くの関係者の皆様に感謝申し上げ、また参加いただいた皆様のご健勝を祈念して、大会の報告としたい。

なお、来年度は、第55回大会を大津市で11月10日、11日に開催されることになっている。

目 次

子どもたちの輝く未来のために…1	
(財)日本学校保健会の活動 …2-5	
インフルエンザはかぜでは	
ありません! ………………6-7	
受験をのりきるワンポイントアドバイス …8	
事務局便り ………………8	
試験紙によるホルムアルデヒド	
簡易検出法の学校現場での応用 …9	
出張講座レポート 第2弾! ……10	
平成17年度の国の学校保健推進に	
係る概算要求について ………………11	
斡旋販売商品のご案内 ……12-14	
新刊図書案内 ………………15	
虎ノ門 ………………15	
会報をよくするため、読者のご意見を求	
めています。FAXでお寄せください。	

会報をよくするため、読者のご意見を求めていきます。FAXでお寄せください。

校長	教頭	保健主事	養護教諭	學校栄養職員	PTA	会長	副会長
乞御回覧							

財団法人日本学校保健会の活動

(財) 日本学校保健会専務理事 内藤 昭三



1. 沿革

日本学校保健会は、大正9年(1910)に、学校保健の向上発展を熱心に考える学校医や教員を中心となって、帝国学校衛生会を設立したことに始まる。昭和10年(1935)に文部大臣(当時)認可による財団法人となり、戦前の学校保健の推進に当たってきた。

戦後の昭和21年(1946)に、財団法人日本連合歯科医会と合併して、財団法人日本学校衛生会となり、さらに昭和29年(1954)に財団法人日本学校保健会と改称し、現在にいたっている。

2. 組織と運営

本会には、各都道府県ならびに13の政令指定都市の学校保健会が加盟し、加盟団体としてそれぞれが拠出金を負担している。

本会は、この加盟団体の総意を結集して各年度の事業方針を立てて運営されている。

3. 事業の目的と内容

本会は、設立以来継続して行っている「一般事業」と、昭和48年(1973)から文部省(当時)の補助金による「学校保健センター事業」の二本柱により、児童生徒の心身の健全育成を目的に、事業を実施している。

4. 平成16年度の事業の概要

(1) 一般事業

- ① 会報「学校保健」の発行(年5回)
当面する学校保健の重要事項、日本学校保健

会及び関連団体の活動状況、学校保健に関する情報等を主軸に編集し、全国の公立小・中・高・特殊教育書学校等に配布する。

② 「学校保健の動向」の刊行

本会が、「学校保健の動向」を昭和48年に刊行してから、30年の歳月が経過したが、この間児童生徒の健康教育や学校保健行政と関係諸団体の組織等について、その年々の動きを記述している。本年度は、特集として「学校安全管理」を取り上げ、これから学校における安全管理の在り方を掲載している。(11月末発行予定)

③ 健康教育推進学校表彰事業

本会では、学校と家庭や地域社会との連携による健康教育の推進について、各学校が、健康教育に意欲を持って取り組む動機付けになることを目的として、平成14年度から全国規模の「健康教育推進学校表彰事業」を実施している。

本年度は、各都道府県・政令指定都市学校保健会の協力により、小学校63校、中学校13校、高等学校6校の合計82校(昨年度73校)の応募があった。

被表彰校の選考については、各方面の有識者からなる「健康教育推進学校表彰審査委員会」で、必要に応じて現地調査を行うなど厳正な審査を経て、来年1月上旬に決定という段取りでとり進めている。

表彰式は、来年2月17日(水)に、日本医師会館で開催される「学校保健線センター事業報告会」の席上、実践発表を盛り込んだ形式で行うので、多くの方々の参加をお待ちしている。

④ 足の健康に関する調査研究事業

近年、足指の変形、足アーチの形成の遅れや足の痛みを訴える児童生徒が増えており、これらの障害は、靴との関わりによることが多いと考えられる。

このため、学校教員及び保護者に対し、靴選びが児童生徒の発育発達に重要な意義を持つこと

を明らかにし、適切な指導資料を作成することを目的に、平成13年に「足の健康に関する調査研究委員会」を設置し、このほど冊子「足の健康と靴のしおりー靴についてかんがえてみませんか？－」を作成し、全国の公立小・中・特殊教育諸学校（小・中学部）等に配布する。

⑤ 「日本学校保健会80年史」の刊行

本会では、20年前に「日本学校保健会60年史」を刊行しているが、この後の20年を顧みると、社会環境や生活様式が急激に変化し、子どもたちの心身の健康について多くの問題が提起されている。

この時期に、「80年史」の刊行を通して、学校保健会及び学校医、学校歯科医並びに学校薬剤師を始め、学校保健団体・関係者のこの20年間の諸活動の成果と評価を顧み、さらにそれを基に、学校保健会等の進むべき方向をまとめたいと考えている。（来年1月発行予定）

⑥ 「わたしの健康手帳」の作成

児童生徒の健康管理において、母子保健分野との連携を図り、健康への关心と自主性を高めるため、また学校における健康教育等の効果をあげるため、母子健康手帳から連続する健康手帳を活用することが必要である。

このため、平成14年10月に「学校健康手帳活用調査研究委員会」を設置し、健康手帳の活用について、その実態や必要性等の調査を行うとともに、求められる健康手帳の内容等、委員会としての成案をまとめ、このたび刊行することになった。（来年1月発行予定）

(2) 学校保健センター事業

【事業の目的】

本事業は、昭和47年の保健体育審議会の答申「児童生徒の健康の保持増進に関する施策について」の趣旨、さらには、平成9年の「生涯にわたる心身の健康の保持増進のための今後の健康に関する教育及びスポーツの振興の在り方」の提言を踏まえ、学校保健にかかる重要課題について、調査研究するための各種の委員会を設置し、その成果を広く学校保健関係者に提供し、学校保健の充実・向上に資することを目的に実施している。

【事業の企画運営】

学校保健センター事業の企画運営は、企画運営

委員会が担当し、1) 本年度の事業方針の立案、2) 委員会の設置と委託事業の調査と連絡等、3) 学校保健センター事業委員長との連絡会の開催を行った。

その結果、平成16年度は、普及指導、調査研究、健康増進の三部門において、12の委員会、6の小委員会を設け（別表参照）、三師会会員及び教育委員会や学校現場の関係者、各分野を代表する学識経験者から延べ213名の委員の参画を得て、それぞれの事業を展開している。

主な委員会活動の概況は、以下のとおりである。

① 海外委員会

海外の学校保健情報を収集し、年2回（11月と3月）「海外情報ニュース」を発行する。

② 保健学習推進委員会

本委員会では、新学習指導要領の趣旨や内容に沿った保健学習の実践に活用するため「保健学習のプラン」（小・中・高等学校編）、さらにそれを進め、新学習指導要領に基づく指導と評価の一体化を図った授業の展開を行うため「保健学習の指導と評価」を作成・配布した。

本年度は、保健学習をさらに充実させていくために、児童生徒の保健学習に対する意識や内容の定着及び保健担当教員の取組状況、保護者の保健の重要性の認識などに関する実態を、アンケート調査によって明らかにし、必要な要因などの解析を行う。調査結果については、平成17年2月17日（水）に開催する「学校保健センター事業報告会」で報告する。

③ 聴力調整指導小委員会

近年では、重度の難聴の児童生徒でも補聴器や人工内耳などを使って、学校生活を送っている。このため本委員会では、これらの児童生徒が、学校生活を送る上で配慮すべき事項をまとめた教師用指導資料「難聴児童生徒へのきこえの支援」を作成し、全国の小・中学校等に配布する。

④ 保健主事資質向上委員会

本委員会では、これまでに保健主事の職務と学校保健の推進における役割を明らかにした「保健主事の手引き」、組織活動を推進するための「学校保健委員会マニュアル」、さらには保健主事の職務の実態や課題を明らかにした「学校保健推進マニュアル」を発行している。

本年度は、学校保健委員会の運営の参考に供するため、「学校保健委員会実践事例集」（仮称）の作成に向けて、その内容項目等の検討及び資

料収集並びに学校保健委員会の参観を実施する。

⑤ 心の健康つくり推進員会（新規）

現在学校現場では、いじめ、不登校、薬物乱用、性の逸脱行動等の増加や深刻化が見られ、これらの課題の多くは、心の問題に深く関連していると考えられる。

このため、養護教諭が行う健康相談活動が円滑に実施できる校内組織体制つくり及び学校医、地域医療機関等の校内外の連携の在り方等を検討するため標記の委員会を設置し、現状等を確認するためのアンケート案を作成している。（3年計画の第1年次）

⑥ エイズ教育調査研究員会

従来どおり、エイズ教育教材としての中・高校生用パンフレット及び小学生用のポスターについて、一部を更新し、改訂版を作成・配布した。

⑦ 児童生徒の健康状態サーベイランス委員会

本会では、平成4年から標記の委員会を発足させ、児童生徒の1) 生活習慣病に関するリスクファクターの調査、2) ライフスタイルに関する調査、3) アレルギー様症状に関する調査の3項目を取り上げ、事業を展開してきた。

本年度は、16年度に行うサーベイランス調査の実施に関して、調査項目の精選と集計・公表方法及び関連調査との比較検討とともに、生活習慣病予防のためのマニュアルの作成の検討を行う。

⑧ 喫煙防止教育教材作成小委員会

薬物乱用防止教育教材としての中・高校生用パンフレット及び小学生用ポスターについて、

一部を更新し、改訂版を作成・配布する。また、パンフレット等活用のための指導資料を作成し、ホームページで提供するほか、低年齢からの薬の正しい使い方の教育に関する検討を行う。

⑨ 薬物乱用防止教育教材作成小委員会

本委員会では、これまでに「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引き」を小・中・高等学校的校種別に作成・配布したが、近年の児童生徒における薬物乱用など健康に関する現代的課題の深刻化に伴い、新たな対応が求められている。

このため、昨年度より指導参考資料の改訂のための調査研究を行い、今年度は高等学校編を作成・配布した。（15年度は、中学校編を作成）

⑩ 薬物乱用防止広報啓発活動推進小委員会

本年度は、アテネ五輪バレーボール日本女子代表の栗原恵・大山加奈選手を起用した薬物乱用防止に関する広報啓発ビデオを作成し、体育、スポーツイベント会場、主要駅等のオーロラビジョンを通して放映するとともに、視聴者へのアンケート調査とCMのパブリシティ等を行った。

⑪ 新興・再興感染症対策研究委員会

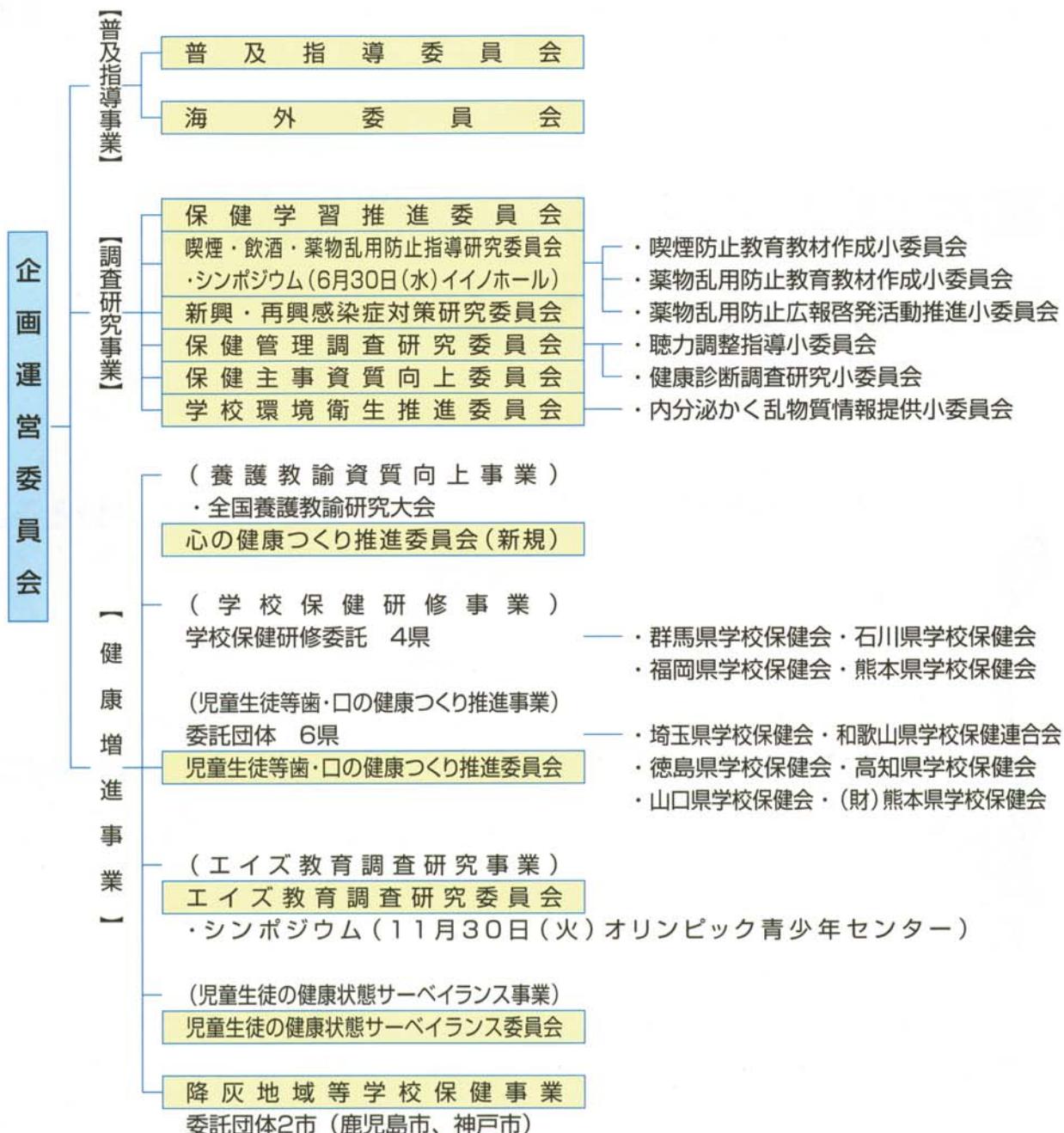
結核の正しい理解と予防のための中・高校生用のパンフレット及び小学生用ポスターについて、一部を更新し、改訂版を作成・配布する。

⑫ 学校環境衛生推進員会

教室等の化学物質の室内濃度の実態調査を行うとともに、学校環境衛生に関する質問等に対応するため、相談窓口を設置した。



平成16年度 学校保健センター事業組織表



~知っていますか？ インフル

インフルエンザはかぜ

インフルエンザの予防法

体調を整え、ウイルスに接触しないよう注意することが大切です。

日常生活ではまず、体調を整えて抵抗力をつけること、ウイルスに接触しないことが大切です。また、インフルエンザウイルスは乾燥を好みので、室内を加湿器などを使って適度な湿度に保つことは有効な予防法です。



1 予防接種を受ける。

最も有効なのは、ワクチン接種。
1～4週間で効果が出ます。



2 栄養と休養を充分とする。

体力をつけ、抵抗力を高めること
で感染しにくくなります。



3 人ごみを避ける。

病原体であるウイルスを寄せ
つけないようにしましょう。



4 適度な温度、湿度を保つ。

ウイルスは低温、低湿を好み、乾燥して
いるとウイルスが長生きできます。
加湿器などで室内の適度な湿度を
保ち、のどの乾燥を防ぎましょう。



5 外出後の手洗いと うがいの励行。

手洗いは接触による感染を、
うがいはのどの乾燥を防ぎます。



6 マスクを着用する。

ハイリスク群など、予防が必要な方は
マスクを着用しましょう。罹患した人の
咳やくしゃみの飛沫から他人に感染
するのを防ぐ効果もあります。
人に対してという意味で、「エチケット
マスク」などといわれることもあります。

インフルエンザの治療法

Q. インフルエンザの治療法とはどのような治療法ですか？

インフルエンザウイルスの増殖を阻害するA、B型に共通な抗インフルエンザウイルス剤が開発されました。吸入薬と経口薬、小児用のドライシロップなどが使用できます。A型のみ効果がある抗ウイルス剤の経口薬もあり、いずれも健康保険が適応されます。一般の薬局や薬店では買えませんので医師に処方してもらいます。

「インフルエンザかな？」と思ったら、早めに(48時間以内の治療開始が効果的といわれています)医師の診断を受けましょう。

エンザの予防と最新治療～ ではありません!

急な高熱が出たらなるべく早く医師の診断を!

インフルエンザを重症化させないためには初期症状のシグナルを見逃さないことが大切です。

インフルエンザ・チェックリスト～初期症状のポイント～

重要ポイント

この3つのチェックポイントがそろうことが、インフルエンザの特徴です。

- 地域内(学校・幼稚園・保育所など)でのインフルエンザの流行
- 急激な発症
- 38°C以上の発熱／悪寒



要注意ポイント

重要ポイントの他にも次のような要注意ポイントもあれば、インフルエンザを疑いましょう。

- 関節／筋肉痛
- 倦怠感／疲労感
- 頭痛
- 寝込む

また、いわゆる“かぜ症状”もほとんど同時か、やや遅れて現れます。

- 咳／鼻汁／くしゃみ
- 喉の炎症



誤った自己判断は危険

危険

小さな子どもにアスピリン入りの解熱剤や
かぜ薬を飲ませる。

急性脳症を引き起こす可能性があります。他の一部の解熱剤
(ジクロフェナクナトリウム、メフェナム酸)にも脳症の状態を
悪化させるものがあるので、解熱剤の使い方は、医師・看護師・
薬剤師に相談しましょう。

誤り

市販のかぜ薬で
インフルエンザをなおす。

市販のかぜ薬は熱、咳、鼻水などの症状を
抑える薬です。インフルエンザに直接、
効くものではありません。

インフルエンザの詳しい情報、最新の流行状況(都道府県別・保健所別)などを掲載しています。

●インフルエンザ情報サービス▶ <http://influenza.elan.ne.jp> ●携帯版(NTTドコモ専用)▶ <http://influenza-m.elan.ne.jp>



「受験と月経がかさなってもだいじょうぶ！」
受験期に月経とうまく付き合いのリーフレット



「受験をのりきる！ワンポイントアドバイス」 プレゼント



ウィスパー受験.comでは虎の門病院産婦人科嘱託医の堀口雅子先生監修のもと、受験期における生理への不安、疑問に答えるリーフレット「受験をのりきる！ワンポイントアドバイス」を、女子の中学生受験生の保護者向け・高校受験生向けの2種類作成しました。

堀口先生にお答えいただくなQAコーナーや応援メッセージ、先輩の成功体験談等、不安なく受験をのりきるための情報を掲載しています。

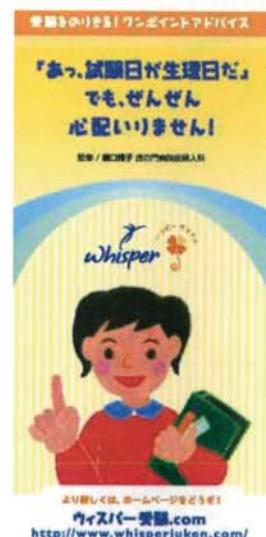
申し込み方法

学校名・担当者名・郵便番号・住所・必要部数を明記の上、FAXまたはハガキでウィスパー受験.com事務局までお送り下さい。

2005年1月末〆切り

お申し込み・お問合わせ先

〒104-0045 東京都中央区築地2-7-12
15山京ビル6階 ウィスパー受験.com事務局
担当：中村、中谷、高橋
TEL：03-3542-0398 FAX：03-3549-1685



事務局便り

*「平成16年秋の叙勲受章者及び文部科学大臣表彰等について」

11月3日に、平成16年秋の叙勲受章者の報道発表がありました。文部科学省関係の受章者は、754名で、「学校保健の功労」により30名の方が、叙勲を受けられました。

今回受章された方々は、長年にわたって、学校の現場などで学校医、学校歯科医、或いは学校薬剤師としてお勤め頂き、児童・生徒の健康管理をはじめ学校の保健活動等に対して、顕著な功績を挙げられた方々ばかりです。心からお祝い申し上げます。本会から受章記念として、後日、保健会を通じて銀杯をお送り致しますので、お納め頂ければ幸いです。

因みに、この春の叙勲受章者は、32名の方々でしたので、平成16年は、春・秋の合計62名の方々が受章されたことになります。

また先の福島県郡山市で行われた全国学校保健研究大会でも、学校保健及び学校安全の推進に功績があり、全国的な水準の向上に貢献し得ると考えられる者に贈られる文部科学大臣表彰を、学校保健の分野で、実に145名と12の学校がお受けになりました。

この他、保健主事や養護教諭等の職域別の大会や各地区・ブロック大会等でも、同様の功績により、多くの関係者が顕彰されていました。

学校保健の振興は、このように多くの方々が、子供たちの健康を守るために、日夜を問わずに、真摯にご尽力を頂いていることによるものだと、あらためて実感致しました。

表彰をお受けになった方々に、重ねて敬意を表したいと思います。これからもご健勝でますますのご活躍をお祈りしています。

*「かぜ予防のポスター等の配布について」

寒さの便りとともに、先生たちの気苦労の一つに、児童・生徒たちの「かぜ」があるのではないかと思います。そこで本会では、「かぜ予防」のポスターを用意しました。

また足の健康のために望ましい靴の選び方、適切な靴の履き方等についてわかりやすく解説した冊子「足の健康と靴のしおり」を作成しました。

いずれも、近々に各学校にお届けしますので、参考資料としてご活用頂ければ幸いです。

試験紙によるホルムアルデヒド簡易検査法の学校現場での応用

シックハウス実態調査検討委員会委員

はじめに

本委員会では、(財)日本学校保健会が斡旋販売している試験紙(ホルムアルデヒドテストストリップ)による検査と、パッシブサンプラーによる精密検査との併行測定を本年冬夏10校において実施し、その相関関係とその実用性を調べた。

調査方法と結果

試験紙は、添付されている色調カードにより判定し、0.08ppm以上を(+)、0.04~0.08ppm未満を(±)、0.04ppm未満を(-)として判定した。

この調査では、8月の暑い時期に多くの教室でホルムアルデヒドの検出がみられた。表は試験紙と精密測定(パッシブ-HPLC法)との併行測定結果を示す。

右図は、パッシブ法と試験紙による判定結果を示す。ここでは、8月に先立ち1月に実施したデータをプロットし、計55測定ポイントを示した。

試験紙法とパッシブ法との併行測定結果

捕集場所	室温(℃)	ホルムアルデヒド濃度(ppm)	試験紙の発色
〈北海道A学校〉			
音楽室		0.177	+
コンピュータ室		0.119	+
美術室		0.090	+
〈群馬県B中学校〉			
3年6組	31	0.129	+
理科室	31	0.128	+
コンピュータ室	31	0.165	+
〈埼玉県C小学校〉			
コンピュータ室	30	0.219	+
音楽室	31	0.213	+
6年2組	33	0.146	+
〈東京都D小学校〉			
理科室	31	0.060	±
音楽室	25	0.071	±
コンピュータ室	25	0.075	±
〈東京都E高等学校〉			
LL教室	30	0.092	+
PC教室	30	0.065	±
多目的ホール	30	0.165	+

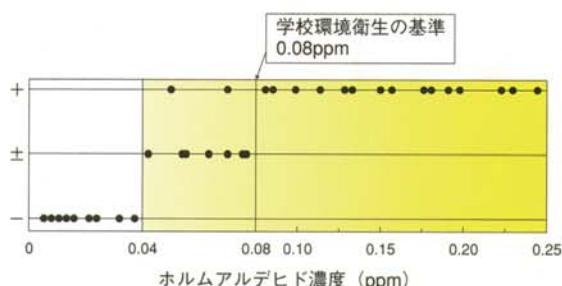
この結果より、精密測定法との良好な相関が得られた。

まとめ

本検査法はコストが安価であり、精密測定や簡易測定法を行う前の予備調査として使用できる。

また、特筆すべきは、発生源を断定するためにも有効であることを認めたことにより、教室内から発生源を除去することも可能になる。

(文章:岸野信子)



図一 夏場・冬場調査における55カ所の判定結果

捕集場所	室温(℃)	ホルムアルデヒド濃度(ppm)	試験紙の発色
〈愛知県F小学校・G中学校〉			
F小コンピュータ室	33	0.168	+
F小5-1	33	0.168	+
G中PC室	34	0.181	+
〈岐阜県H小学校〉			
音楽室	29	0.021	-
コンピュータ室	28	0.107	+
家庭科室	28	0.040	±
〈京都府I養護学校〉			
音楽室	26	0.058	±
図書室	26	0.094	±
生活訓練和室	24	0.068	+
〈兵庫県J大学〉			
A402		0.042	±
A1		0.107	+
F4		0.076	±
〈鹿児島県K高等学校〉			
音楽室1	30	0.150	+
パソコン室	29	0.038	-
1年1組	28	0.031	-



出張講座レポート 第2弾!

新しいむし歯予防講座を全国展開中

「楽しく学ぼう! むし歯予防講座」

~体験学習「色の変わるガム」で噛む事の大切さを実感~

(財)日本学校保健会が組織する「学校保健21研究会」では、歯の健康をテーマとした講座「楽しく学ぼう! むし歯予防講座」を全国展開しており、今年度の対象小学校は25校で計画しています。今回のレポートでは6月~9月に実施した小学校のうち、3校の小学校をご紹介します。

この出張講座では、同研究会の委員である福田雅臣(日本歯科大学助教授)を含む3名の歯科専門家が小学校へ赴き、高学年の児童を対象に約1時間の講座(第1部)を行い、希望校にはその後に約30分間、教師や父兄を対象とした講座(第2部)を行いました。

第1部：児童向け講座 約60分

1. むし歯の原因となる3つの要素について
(カエスの輪：①歯 ②食べ物 ③むし歯菌)
2. 噛む事の効果、生活習慣とむし歯の関係について
3. 体験学習「色の変わるガム」を噛む
4. だ液の働きについて
5. キシリトールとフッ素について

- 噛む回数で色が変化する「色の変わるガム」を使った体験学習を通じ、歯の健康にはよく噛むことやだ液の力が必要であるということを学んでもらいました。
- 「なぜ間食してはいけないのか」「なぜちゃんと歯磨きしなければいけないのか」等、今まで大人から注意されてきた言葉の意味を深く理解でき、改めてむし歯予防の大切さを実感したようでした。
- 新しいむし歯予防方法としてキシリトールやフッ素の実践的な使い方を学んでもらいました。



「むし歯予防のために、みんなは何をしてるかな?」「歯みがき!」「甘い物を食べない!」



先生のお話をちゃんと覚えようと、みんないっぱいメモをとっていました。

【鉢田小学校・茨城】



「さあガム噛むぞ!」だ液がいっぱい出るかな?



よく噛めたお友達は、ちゃんとガムが赤くなっています。

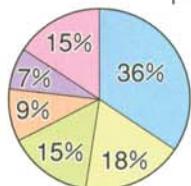


● 第2部の模様 【三原田小学校・群馬／佐々小学校・長崎】

- 「正しい歯磨きの仕方を教えてください」
「キシリトールってそもそも何なのでしょうか?」
「ウチで今までやっていた予防法は正しいですか?」

● 講座終了後、アンケートをとりました。その一部をご紹介します。

「今日の講座を受けて、自分の生活で何か気づいたことはありますか?」



- 1位: 噙むことは虫歯予防に大切だ
- 2位: 間食をすると虫歯になりやすい
- 3位: 歯磨きをちゃんとしよう
- 4位: キシリトールは甘いけど虫歯を防げる
- 5位: フッ素入り歯磨きを使おう
- その他: 「早寝早起きが虫歯を防ぐことにつながる」「定期的に歯医者さんに通おう」など

みんな、良く噛んで食べることが、むし歯予防に繋がることを理解してくれたみたいです。また、キシリトールが甘味料なのにむし歯にならないことや、フッ素入りの歯磨き粉が効果的なのこともよく理解していますね。



平成17年度の国の学校保健推進に 係る概算要求について

例年11月から年末にかけて、各官庁は明年度予算の編成作業で、あわただしくなってきます。特に財務省から、それぞれの省庁に、予算をめぐって厳しい意向が示されてきますので、担当者は、少なくとも自分の守備範囲の予算額は死守しようと躍起になり、勢い徹夜の折衝ということもしばしばです。

本会も、文部科学省から補助金等を受けて、多くの事業を行っていることもあります。よそ事ではすまされません。昨今の国と地方のあり方に端を発した、補助金の廃止や削減問題は、関係者だけでなく、国民の生活にとって影響を及ぼすことばかりで、予算折衝の過程は、今後とも注視していく必要があります。

ここでは、文部科学省が8月末に財務省へ提出した平成17年度予算概算要求のうち、スポーツ・青少年局に関する主要事項の一部、「学校保健の推進」について御紹介しておきます。

1. 17年度要求額

560.884千円（前年度予算額446.682千円）

2. 趣 旨

少年のMDMA等合成麻薬事犯の検挙人員や10代の性感染症の罹患率が増加傾向にあることなどを踏まえ、薬物乱用、性感染症、喫煙、飲酒など児童生徒の健康に係る様々な問題に対応するため、学校保健への取り組みを一層充実する。

3. 事業内容

1) 中高生の心と体を守るために啓発教材の

作成（新規） 274.147千円

中高生が、自らの心と体を守ることができるよう、薬物乱用、性感染症、喫煙、飲酒などの問題について、総合的に解説する啓発教材を作成

2) 薬物乱用防止教室の推進（拡充）

48.385千円（24.193千円）

薬物乱用防止教室の開催を促進するため、警察官、麻薬取締官OB等の外部講師に対する講習会を実施（都道府県教育委員会に委嘱）

3) 性教育実践調査研究事業（拡充）

104.017千円（61.788千円）

エイズ教育をはじめとする性感染症対策及び児童生徒の発達段階に応じた性に関する効果的な指導方法等について実践的な調査研究を行うとともに、学校において適切な指導が行われるよう指導講習会を開催

（都道府県教育委員会に委嘱 32都府県
→ 47都道府県）

4) シックハウス症候群に関する調査研究等

134.335千円（360.701千円）

*（ ）は、前年度予算額です。



●エアーモニタ「換気予報」の斡旋販売のご案内



◆斡旋販売価格 9,500円(税別送料込)
希望小売価格 14,800円

シックハウス対策の決め手は換気です。

「換気予報」は、空気のよごれを感知して、
換気のタイミングをお知らせするので、
児童・生徒への換気教育に最適です。



学校での換気の習慣づけに「換気予報」

ご購入の
お申込方法は

①学校名②住所③電話番号④申込者名⑤「換気予報」申込台数をご記入の上、
下記あてにFAX送信または郵送してください。

財団法人 日本学校保健会 事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階 FAX.03-3592-3898

お問い合わせは

商品やご注文に関するお問い合わせは、当会・事務局までお電話でどうぞ。 TEL.03-3501-2000

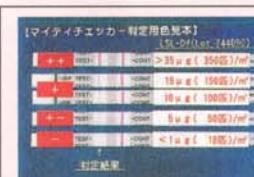
屋内塵性ダニ簡易検査キット 学校用マイティチェックー 鮫旋販売のご案内

学校環境衛生の基準が平成16年2月に改訂され、ダニまたはダニアレルゲンの測定を義務づけられました。

学校環境衛生の基準による酵素免疫測定法に準拠した簡易試験紙で、抽出液に浸けるだけの簡易操作で、
短時間にダニアレルゲンを検出できます。

検査は簡単

- 1 家庭用掃除機でゴミを取る
 - 2 1分間挟む
 - 3 マイティチェックーを3秒間抽出液に浸ける
 - 4 10分間待ってマイティチェックーの発色程度を見る
- 専門知識がなくてもOKです



判定の目安	ダニアレルゲンレベル
←ラインが濃い	>350匹/m ²
←ラインがはっきり	100匹/m ²
←うっすら発色	50匹/m ²
←発色していない	10匹/m ²

◆斡旋価格(5回分、ビニール袋入り) 5,000円(税別・送料込み)
希望小売価格 6,500円

財団法人日本学校保健会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17

虎ノ門2丁目タワー6階

FAX: 03-3592-3898

TEL: 03-3501-2000

商品の発送、代金の請求はリオンテック株式会社 (TEL042-523-6901) が代行します。

ご購入の申し込み方法

- ①学校名②住所③電話番号④申込者名⑤「マイティチェックー」の申込み個数を右記宛
FAX又は郵送してください。



「足と地球の健康を考えよう」

足に合わない小さなクツや、先の細いクツを履いていると、足の指が曲がったり、爪が変形して痛んだりします。底の薄いクツを履いて硬いところで運動すると、カカトやヒザが痛くなったり、足の骨が折れたりすることもあります。通気性の悪いクツを履いていると、足が蒸れて、疲労が増したり皮膚炎になったりします。元気に運動して健康になるには、シューズはとても大切です。

履けなくなつたたくさんのクツがゴミとして捨て

シューズのリサイクル

られ、地球が病気になっています。元気な地球に戻すためには、ゴミを減らすこと、もう一度使える物をリサイクルすることが大切です。

足の健康を守ってくれた「JESシューズ」をリサイクルして、地球の健康も守りましょう。

日本教育シューズ協議会

岡山市 西川原 1 丁目 11 番 6-1 号

〒703-8258 TEL. (086) 272-5463



ホルムアルデヒドテストトリップの斡旋販売のご案内

財団法人日本学校保健会では、ホルムアルデヒドテストトリップ（関東化学製品）を各都道府県・市町村教育委員会・学校に対し、本年4月1日から斡旋販売することになりましたのでご案内いたします。

本製品につきましては、本会設置の「シックハウス実態調査検討委員会」で測定実験を行い、その結果日本学校薬剤師会でも学校において有効活用できるものとの認定をいただいております。（下記「試験紙によるホルムアルデヒドの簡易検査法の活用について」参照）

販売する製品・価格は次のとおりです。（税別・送料込）

包装「35枚入り」1箱 4,500円（小売希望価格5,000円）

包装「10枚入り」1箱 1,800円（小売希望価格2,000円）

「35枚入り」



ご購入のお申込方法は	①教育委員会等名②住所③電話番号④申込者名⑤申込箱数をご記入の上、下記あてにFAX送信または郵送してください。 財団法人 日本学校保健会 事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17虎ノ門2丁目タワー6階 FAX 03-3592-3898
お問い合わせは	商品やご注文に関するお問い合わせは、当会・事務局までお電話でどうぞ。 TEL03-3501-2000

試験紙によるホルムアルデヒドの簡易検査法の活用について

シックハウス実態調査検討委員会／日本学校薬剤師会

1. 主 旨

ホルムアルデヒドに反応する試験紙を用いた簡便な方法が開発されました。この検査は、児童生徒等の安全に配慮したシックハウス対策を適切かつ効果的に進めるため、教室のみならず、学校内のすべての施設を対象とすることができます。本法は精密な測定を行うまでの予備検査に位置づけられるものであり、まずは“安全な教室”と“対策を講じるべき教室”とを明確に区別することを目的としています。学校現場におけるホルムアルデヒド対策を効果的に進めるために、有効に活用することができます。

なお、本検査法により発生源対策などに活用するため、本検討委員会では今夏再度測定実験を行い、その結果を皆様方にご報告することにいたしております。

2. 使用方法

①試験紙の設置

教室の床から1.2m～1.5mの高さに、洗濯バサミなどを工夫して試験紙（1枚）を使用してください。あらかじめ測定する教室は、30分以上換気して5時間以上閉鎖した状態で行い、8時間以上検査が必要です。

②判 定

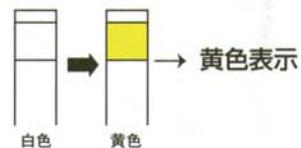
試験紙の色調を確認し、変化がない場合には『陰性』、黄色く発色している場合には『陽性』と判断、当該教室からのホルムアルデヒドの検出を示します。

この結果をふまえ、陽性の場合にはできるだけすみやかに「学校環境衛生の基準」に基づく検査を行ってください。

テストトリップが黄色

く発色すれば、ホルム
アルデヒドを検出

設置した霧囲気中に、ホル
ムアルデヒドが存在すれば
試験紙が黄色く発色します。



シックハウスの 原因物質を 簡単チェック！

室内に置くだけ！

ホルムアルデヒドを
検出すると黄色に変色！

ホルムアルデヒドテストトリップ

関東化学株式会社

試薬事業本部 試薬部 TEL: (03) 3663-7631

インターネットでも
商品の情報をご覧いただけます。
<http://www.kanto.co.jp/siyaku>

アートプレークジョーズ+アートプレークの 斡旋販売のご案内

(財)日本学校保健会では、このたび学校保健用品の歯型模型「ジョーズ」及び歯型模型専用のマニキュア「アートプレーク」を斡旋販売することになりましたので、ご案内いたします。

本商品は、歯型模型にアートプレークを塗布し、ブラッシングすると歯ブラシの当たった部分のみアートプレークは除去され、白い歯が現れます。

歯と歯の間や凹部などの磨き残しがひと目でわかりますので、より効果的な歯磨き指導ができます。さらに、歯型模型は、軽量ですので片手で簡単に操作ができる、また、獅子舞のような動きをしますので、子どもたちが興味を持つ指導ができます。

セット価格

アートプレーク + 歯型模型ジョーズ

斡旋価格 14,000円／1セット

(消費税別途、送料込み・

沖縄及び離島は、送料実費が必要)

希望小売価格 14,800円／1セット



単品価格

アートプレーク 3,850円 (消費税別途、送料込み)

歯型模型ジョーズ 12,000円 (消費税別途、送料込み)

アートプレーク



内容量：
8ml ボトル2本入り
(1本あたり約7回分)

歯型模型 ジョーズ (アートプレーク専用)



簡易歯ブラシ付き
サイズ(m/m):
200×230×H136

ご購入の申し込み方法

- ①学校名 ②住所 ③電話番号 ④申込者名
- ⑤申し込み個数を右記宛FAXまたは郵送して
ください。

財団法人日本学校保健会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17
虎ノ門2丁目タワー6階
FAX: 03-3592-3898
TEL: 03-3501-2000
商品の発送は、(株)日本医療器研究所
(03-3834-3191) が代行します。

近日発売予定

学校保健の動向（平成16年度版）

財団法人 日本学校保健会編 B5 3,000円(送料別)

わが国の学校保健の様々な分野について、その現状と課題を7つの観点から取り上げて編集した学校保健白書的著述であり、学校保健関係者必読の書。

1. 特集

- (1) 「学校安全管理の新しい方向」
- (2) 「地域と学校の連携による犯罪防止対策と安全管理」
- (3) 「学校内における犯罪防止対策と安全管理」

2. 児童生徒の健康と管理の動向

3. 健康教育の動向

4. 学校環境衛生の動向

5. 学校保健組織・職員・

団体の最近の動向

6. 日本学校保健会の動向

7. 資料編



「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校の実践」

— 第2集 —

財団法人 日本学校保健会編 A4 1,000円(送料別)

平成15年度の健康教育推進学校表彰校のすばらしい実践記録を、次のような観点から紹介し、広く学校保健関係者の実践活動に十分活用できるよう編集した必読の書

◆ 内容 ◆

1. 学校紹介

2. 実践記録

- (1) 学校経営方針と健康教育
- (2) 学校保健(安全)計画
- (3) 健康教育の推進体制
- (4) 学校保健委員会
- (5) 健康教育の重点課題と活動のねらい
- (6) 計画と実践
- (7) 主な成果と評価

3. 資料

- (1) 学校保健計画
- (2) 学校安全計画
- (3) その他参考となる指導計画・実践マニュアル
- (4) 保健指導で活用する指導教材等

虎ノ門（75）

ある教師との惜別

この原稿を書いた前日、ある一人の女性教師だった方を偲ぶ会があった。この方は本年9月に81歳で他界された私の小学校での恩師である。東京の銀座で生まれ、東京区内の小学校の教師を歴任され、退職後は長らく持病を患われたがその身を養われ、ご夫君とともにご自宅近くのケアの行き届いた施設で余生を送られていた。実は他界される2ヶ月ほど前、私たちは30年ぶりにこの先生をお迎えしてクラス会をもった。私たちが存じ上げている先生はかなり体格がよかつたが、この時はさすがに痩せられていた。とはいえ、それぞれを実によく覚えておられ、私たちはひとりひとり、ちょうど小学生であった時にそうであったように、先生のそばにいっては話をした。時の立つのを忘れて旧友と先生を囲んだ。この時の写真が靈前での近影となってしまった。

それから2ヶ月を経たばかりで突然先生は逝かってしまった。ご子息や先生の同僚だった方の計らいで、先生の出生地である銀座で和やかな会が開かれたそのときに出た話や飾られたアルバムの中で、恥ずかしいながら、先生が教師としていかに素晴らしいか

たかを改めて知った。実は私自身は仕事柄、ある時、先生が東京都の社会科の学習会で長らく活動されていたことを知ったのだが、先生を偲ぶ同僚だった方々の話は、若い教師にはとにかく勉強させるために、先生が年長でありながらさまざまな雑務を引き受けおられたこと、卒業生の進路が教職であれば必ず励ましの手紙を出しておられたことなど、今の私たち教育にたずさわる身が襟を正して聞かねばならぬことばかりであった。そして何よりも児童生徒のことを心にかけ、子どもがいたずらをして物を壊したときにも、まずけがはなかったかを案じたこと、児童の母親が亡くなった時には真っ先に駆けつけてそのそばを離れなかつたことなど、学童であった時には思いもかけなかった話を旧友から聞いた。

現在、指導力不足の教師の再教育、専門性の高い即戦力の教師の養成などが取り沙汰されたり、教職の専門職大学院の話が政策的な日程に上りつつある。しかし、私は恩師との惜別に際して、教師とはどのような職業であるのか、どのように生きねばならないのかを考え直さざるを得なかった。

「わが師のごとき師を育てる」思いを新たにした日であった。

(編集委員　瀧澤　利行)

カワイ肝油ドロップ

発育期に欠かせないビタミンが凝縮されたカワイ肝油ドロップは、「わんぱく」を応援します。

カワイ肝油ドロップ C (医薬品)



カワイ肝油ドロップ M (医薬品)



製造 河合製薬株式会社 販売 河合薬業株式会社

東京都中野区中野6-3-5
TEL:03-3365-1156(代)

保健室の常備品

(財)日本学校保健会推薦

NEW



すばやく補給 水分とイオン。

ポカリスエット

商品に関するお問合せは――
大塚製薬株式会社 03-3292-0021
ホームページ <http://www.otsuka.co.jp/poc/>

応募に関するお問合せは：健康と料理社 〒102-0075 東京都千代田区三番町24林三番町ビル4F TEL03-5275-6838／担当 河西

新発売の地球ボトル290ml 1ケース
抽選で10校様へ無料進呈します
学校名、住所、TEL、ご担当者名、担当職、
学校でのポカリスエットの活用方法を
ご記入の上、下記「健康と料理社ポカリ
スエットプレゼント係」宛てにハガキで
ご応募ください。

※当選発表は発送をもって代えさせて
いただきます。
応募〆切：平成17年1月末日

みんなが噛んでるガムだから、いちばん歯にいいガムでありたい。

ロッテ キシリトールガム+2



(財)日本学校保健会推薦
(社)日本学校歯科医会推薦

厚生労働省許可 保健機能食品（特定保健用食品）

FDI（国際歯科連盟）賛助商品。ガムをかんだ後は紙に包んでください。

むし歯のない社会へ。 **LOTTE**

Dr.プランプ 児童・生徒用体脂肪率算定ソフト
ファイル(E) 入力画面表示(L) リスト表示(L) 測定方法設定(M) ヘルプ(H)

ID No. 0000017 氏名 島津花子
年齢 14歳 性別 ♂ 男 ♂ 女
身長 158.5 cm 体重 52.8 Kg
測定値 552 口 算定 記録

算定結果
体脂肪率 23.6%
標準的な体脂肪率です
肥満度 39% BMI値 21.0
ローレル指数 132.6

印 刷

(財)日本学校保健会推薦

小児肥満対策、
保健指導に
Dr.プランプ
児童・生徒用体脂肪率算定ソフト Ver.1.0

Dr.プランプは成長とともに変化する児童・生
徒(9～17歳)の体脂肪率を算定・評価する小
児専用ソフトです。(インピーダンス測定器セット販売あり)

監修：日本大学医学部小児科学教室
協力：小児副法研究会
TEL:03(5542)3222 FAX:03(5542)3223
「Dr.プランプ」専用ホームページ <http://www.dr-plump.info/>